

高知県感染症発生動向調査（週報）

2016年 第17週（4月25日～5月1日）

2016年 第18週（5月2日～5月8日）

★お知らせ

○水痘（みずぼうそう）に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第16週の0.03から第17週0.13、第18週0.50と2週連続で急増しています。保健所別では第17週は中央西、須崎で増加しています。また、第18週は須崎、幡多、高知市で増加し、須崎では注意報値を超えています。第18週は、大型連休に伴う医療機関休診の影響があったにもかかわらず急増しているため注意が必要です。

水痘は、季節的には毎年12～7月に多く、感染経路は、患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによる感染（飛まつ感染）、あるいは、水疱や粘膜の排出物に接触することによる感染（接触感染）があります。感染力が非常に強く、全ての発疹がかさぶたになるまで（約6日程度）、集団生活を避けましょう。予防対策には、手洗い、うがいを励行しましょう。また、予防接種がありますので、かかりつけ医療機関にお尋ねください。

○百日咳に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第16週の0.07から第17週0.07と横ばいでしたが、須崎では0.50と注意報値を超えています。第18週は0.00となっています。

第17週の病原体検出情報では、*Bordetella pertussis* 1例が検出されています。

百日咳は、感染力が強いのので注意してください。予防法はうがい、手洗い、咳エチケットです。

感染予防のためにワクチン接種をお勧めします。ワクチンは生後3ヶ月から接種可能なので、かかりつけ医と相談してください。

○流行性耳下腺炎（おたふく風邪）に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は、第16週の0.47から第17週では0.70と増加し、第18週は0.70と横ばいです。保健所別では第17週は中央西、高知市で増加し、第18週は幡多、安芸、中央東で増加しています。第18週は、大型連休に伴う医療機関休診の影響があったにもかかわらず横ばいとなっているため注意が必要です。全国の情報では、定点当たりの報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多いため引き続き注意が必要です。

流行性耳下腺炎は、3歳から6歳の小児に多い感染症です。感染経路は、患者の咳やくしゃみ、しぶきに含まれるウイルスを吸い込むことにより感染（飛まつ感染）、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる感染（接触感染）があります。まれに無菌性髄膜炎、難聴、精巣炎などの合併症を起こすことがあります。また、感染しても症状が現れない不顕性感染が30%程度あります。予防対策には、手洗い、うがいを励行しましょう。また、予防接種がありますので、かかりつけ医療機関にお尋ねください。

○感染性胃腸炎に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第16週の5.00から第17週では4.73とほぼ横ばいで、第18週は3.47と減少しています。保健所別では第17週は中央東、安芸では増加し、第18週は高知市、幡多で増加しています。第18週の報告数減少については、大型連休に伴う医療機関休診の影響も考えられます。

第17週の定点医療機関からのホット情報では、ロタウイルスが21例報告され、また基幹定点からの感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）も6例報告されるなど、ロタウイルスの報告が多くなっています。

また、第18週の定点医療機関からのホット情報では、ロタウイルスが6例、ノロウイルスが4例報告されています。

感染性胃腸炎の予防は、外出先から帰った後、トイレの後、調理や食事の前には、石けんをよく泡立てて、手と手をよくこすりあわせて洗い、最後に流水で十分すすぎましょう。水道のコックや蛇口も手と同じく石けんをよく洗いましょう。タオルは共用せず専用のものにしましょう。

ロタウイルスの予防方法は、任意による予防接種がありますので、かかりつけの医療機関にお尋ねください。

○ヒトメタニューモウイルス（hMPV）感染症に気を付けて！

定点医療機関からのホット情報では、ヒトメタニューモウイルスが第17週に14例、第18週に6例報告されています。

ヒトメタニューモウイルス感染症は、1歳から2歳に多く、主な症状は、咳、発熱、鼻水です。重症化すると、喘鳴（ゼーゼー）、呼吸困難が見られます。流行時期は3～6月が中心です。

免疫を獲得しづらいため再感染を頻繁に起こすとされています。有効なワクチンはまだありませんので感染予防には、手洗い、うがい、マスクの着用、接触感染対策が大切です。

マダニの感染症(日本紅斑熱・SFTS)注意！

これらの感染症はマダニが媒介する感染症です。

すべてのマダニが病原体を持っているわけではありませんが、ダニに咬まれないようにすることが感染の予防になります。

野山や畑、草むらなどに出かけるときは、次のことに注意しましょう。

長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴（サンダルは避ける）、帽子、手袋、首に巻くタオル、肌の露出を少なくすることが大切です。服は明るい色だとマダニを目視で確認しやすいので、お勧めです。DEET（ディート）などの有効成分が含まれた虫除け剤を使用しましょう。（説明書の注意事項に沿って、使用しましょう。）

入浴時に特に脇の下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭部、髪の毛の中等を確認しましょう。もしも、マダニに咬まれたら、無理に引き抜こうとするとマダニの一部が皮膚内に残り、化膿したり、マダニの体液を逆流させてしまったりする恐れがあるので、医療機関で処置をしてもらいましょう。

●高知県衛生研究所 ダニが媒介する感染症

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患）  : 急増  : 増加  : 横ばい  : 減少  : 急減
17週（4月25日～5月1日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎		4.73	中央東、安芸で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.03	高知市、須崎、中央東、安芸では増加しています。
インフルエンザ		1.73	すべての地域で減少しています。
流行性耳下腺炎		0.70	中央西、高知市で増加しています。
RSウイルス感染症		0.47	幡多、高知市で増加しています。

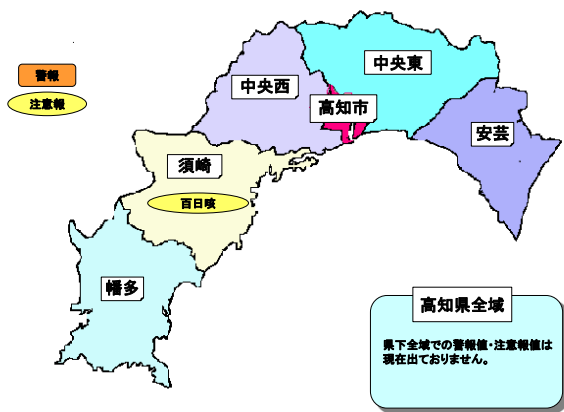
定点把握感染症（上位疾患）
 18週（5月2日～5月8日）

↑：急増
 ↗：増加
 →：横ばい
 ↘：減少
 ↓：急減

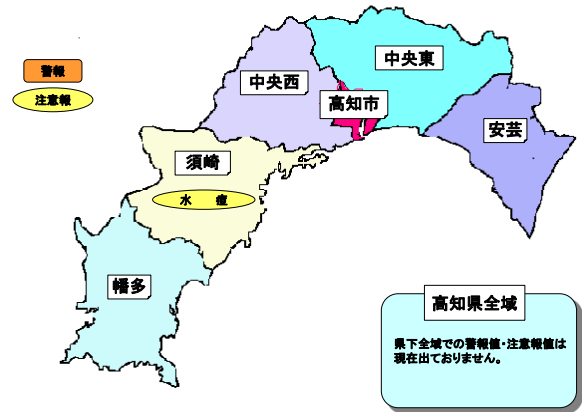
疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎	↘	3.47	高知市、幡多で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↘	1.47	幡多、中央西では増加しています。
流行性耳下腺炎	→	0.70	幡多、安芸、中央東で増加しています
インフルエンザ	↓	0.69	すべての地域で減少しています。
水痘	↑	0.50	須崎、幡多、高知市で増加し、須崎で注意報値を超えています。

★地域別感染症発生状況

第17週



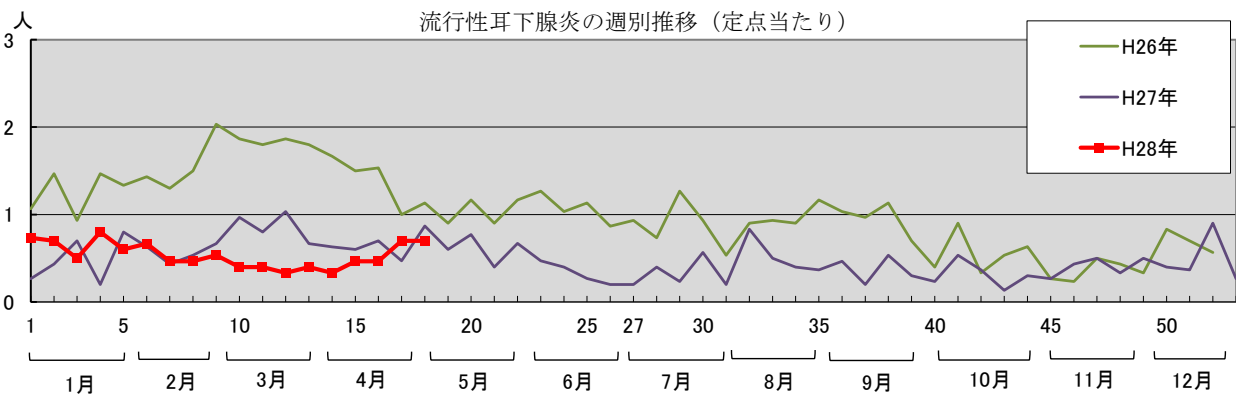
第18週



★気を付けて！

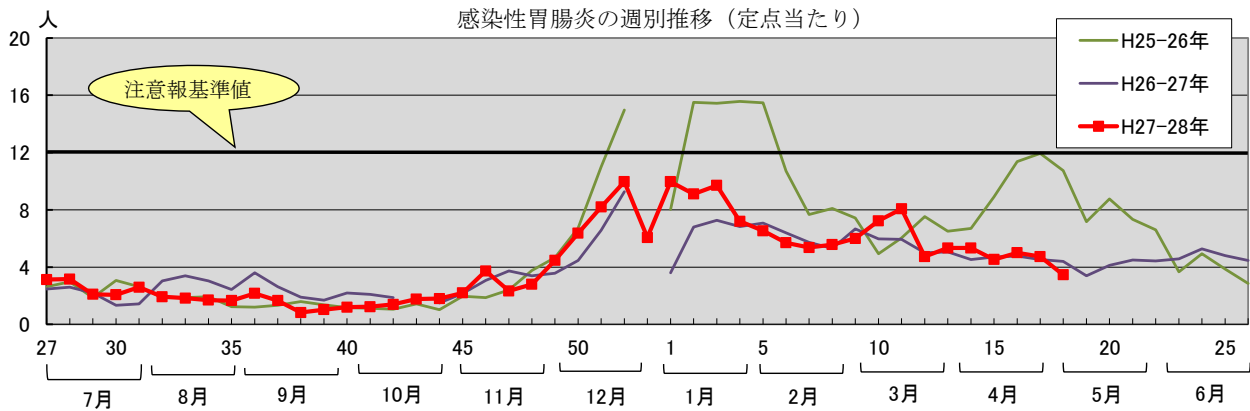
○流行性耳下腺炎 第17週：0.70 第18週：0.70※（注意報値：3.00 警報値：6.00）

第17週の定点医療機関からの報告数は定点当たり0.70(前週:0.47)と増加しています。中央西1.33(前週:0.00)、高知市1.00(前週:0.27)で増加しています。第18週の定点医療機関からの報告数は定点当たり0.70(前週:0.70)と横ばいです。幡多2.00(前週:0.40)、安芸0.50(前週:0.00)、中央東0.29(前週:0.00)で増加しています。



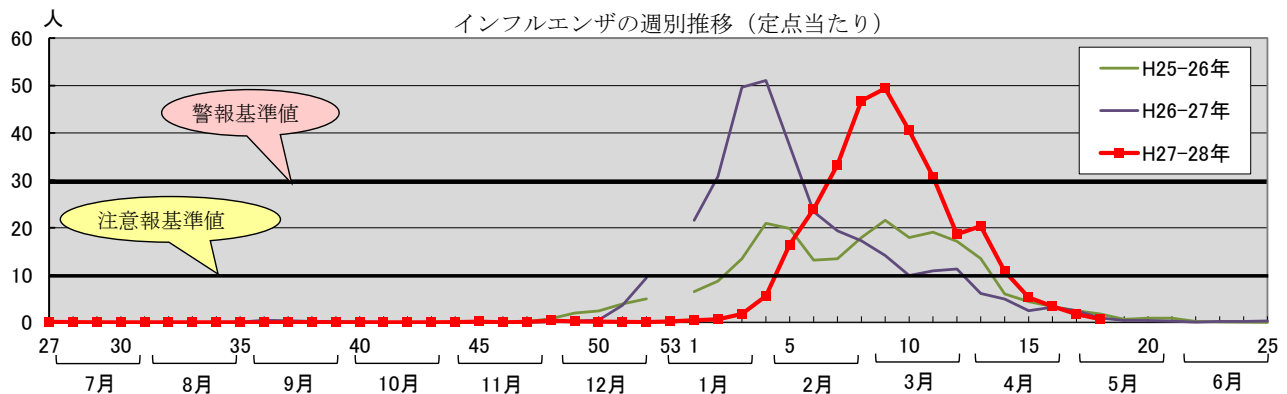
○**感染性胃腸炎 第17週：4.73 第18週：3.47※**（注意報値：12.00 警報値：20.00）

第17週の定点医療機関からの報告数は定点当たり4.73（前週：5.00）とほぼ横ばいです。地域別にみると、中央東8.29（前週：4.57）、安芸4.00（前週：3.00）で増加しています。第18週の定点医療機関からの報告数は定点当たり3.47（前週：4.73）と減少していますが、高知市4.45（前週：4.18）、幡多2.80（前週：1.20）で増加しています。



○**インフルエンザ 第17週：1.73 第18週：0.69※**（注意報値：10.00 警報値：30.00）

第17週の定点医療機関からの報告数は定点当たり1.73（前週：3.40）と減少しています。すべての地域で減少しています。第18週の定点医療機関からの報告数は定点当たり0.69（前週：1.73）と急減しています。すべての地域で減少しています。



※第18週は大型連休と重なっており、報告対象期間のうち、平日は2日のみとなるため、全てにおいて、報告数が減少しています。

・グラフの途切れについて

H27-H28年は第53週までであるため、今週よりグラフ横軸に第53週を挿入しています。そのため、H25-H26年とH26-H27年のグラフ第52週～第1週間に途切れが生じています。

★**病原体検出情報**

第17週

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
17	感染性胃腸炎	3	男	須崎	Norovirus GII NT
17	百日咳	12	女	須崎	<i>Bordetella pertussis</i>

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
16	感染性胃腸炎	8	女	須崎	Sapovirus genogroup unknown

第 18 週

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
17	インフルエンザ	15	男	高知市	Influenza virus B/Yamagata
17	インフルエンザ	51	男	須崎	Influenza virus B/Yamagata
17	インフルエンザ	14	女	幡多	Influenza virus B/Yamagata

★全数把握感染症

第 17 週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	38	60歳代女	安芸
		1	39	50歳代女	高知市
5類	後天性免疫不全症候群	1	5	30歳代男	中央東

第 18 週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	40	80歳代女	安芸

★定点医療機関からのホット情報

第 17 週

保健所	医療機関	情報
中央東	あけぼのクリニック	ロタウイルス感染症8例（0歳2人、1歳2人、2歳3人、33歳） アデノウイルス感染症1例（2歳） ヒトメタニューモウイルス感染症7例（0歳、1歳2人、2歳3人、13歳）
	おひさまこどもクリニック	4月の急性耳下腺炎4名（全員ムンプスIgM陰性）
	高知大学医学部附属病院小児科	ヒトメタニューモウイルス1例（4ヶ月男） アデノウイルス腸炎1例（1歳女）
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎6例（4歳男、7歳女、8歳男、9歳男女、15歳男） 百日咳1例（13歳女：PT-IgG121EU/ml以上） アデノウイルス3例（1歳男、1歳女2人） ヒトメタニューモウイルス1例（3歳女）
	福井小児科・内科・循環器科	インフルエンザ1例 A型0例 B型1例 溶連菌感染症11例 流行性耳下腺炎2例
	細木病院小児科	キャンピロ1例（5歳女） ロタ3例（1歳男、2歳男、3歳男）
	高知医療センター小児科	RSウイルス感染症1例（0ヶ月女） ロタウイルス感染症1例（3歳男） ヒトメタニューモウイルス1例（1歳女）
	石黒小児科	単純ヘルペス1例（9歳女）
中央西	くぼたこどもクリニック	ヒトメタニューモウイルス(+)1例（1歳女）
	日高クリニック	ヒトメタニューモウイルス感染症1例（5歳女）
須崎	もりはた小児科	カンピロバクター腸炎2例（5歳男、6歳女） ロタウイルス胃腸炎9例
		マイコプラズマ肺炎1例（7歳男） インフルエンザ7例 全てB型
幡多	さたけ小児科	ヒトメタニューモウイルス陽性2例（1歳男2人）
	幡多けんみん病院小児科 松谷内科	インフルエンザB型1例（40歳男）

第18週

保健所	医療機関	情報
中央東	あけぼのクリニック	ロタウイルス胃腸炎1例（12歳）
		ヒトメタニューモウイルス2例（6ヶ月、2歳）
	野市中央病院小児科	マイコプラズマ感染症1例（40歳）
高知市	けら小児科・アレルギー科	急性細気管支炎1例（1歳女：ヒトメタニューモウイルス(+)）
		アデノウイルス扁桃炎3例（1歳男2人、4歳男）
	国立病院機構高知病院小児科	ヒトメタニューモウイルス感染症1例（1歳男）
	細木病院小児科	感染性胃腸炎の2歳男児1名についてはロタウイルス罹患。
		キャンピロ2例（12歳男、14歳女）
		ノロ3例（1歳男、5歳女、7歳男）
	高知医療センター小児科	ロタ1例（1歳男）
		アデノウイルス2例（1歳男2人）
ノロウイルス感染症1例（2歳男）		
中央西	石黒小児科	ロタウイルス感染症1例（1歳女）
須崎	もりはた小児科	口唇ヘルペス1例（11歳女）
		感染性胃腸炎ロタ陽性2例
幡多	さたけ小児科	水痘8例（ワクチン接種済み3例）
	幡多けんみん病院小児科	ヒトメタニューモウイルス1例（2歳男）
		ヒトメタニューモウイルス陽性1例（1歳男）

■ジカウイルス感染症の定義と発生届について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行令が一部改正され、平成28年2月15日からジカウイルス感染症が全数報告の対象となる四類感染症となりました。診断した医師は直ちに最寄りの保健所又は福祉保健所に届け出ることをお願いします。

●国立感染症研究所 ジカウイルス感染症のリスクアセスメント 2016年4月5日更新

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/>

●厚生労働省検疫所 海外感染症情報

<http://www.forth.go.jp/index.html>

●外務省 海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

●国立国際医療研究センター ジカ熱/ジカウイルス感染症 2016年5月10日更新

<http://www.dcc-ncgm.info/topic/topic-%E3%82%B8%E3%82%AB%E7%86%B1/>

●ジカウイルス感染症 定義（厚生労働省）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/01-04-44.html>

●ジカウイルス感染症 発生届様式（PDF）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/pdf/01-04-44b.pdf>

●ジカウイルス感染症について（厚生労働省）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

★全国情報

第15週（4月11日～4月17日）

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核411例

3類感染症：細菌性赤痢2例、腸管出血性大腸菌感染症7例、腸チフス1例

4類感染症：E型肝炎4例、A型肝炎6例、オウム病1例、つつが虫病7例、デング熱1例、日本紅斑熱2例、マラリア2例、レジオネラ症12例、

5類感染症：アメーバ赤痢15例、ウイルス性肝炎2例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症19例、急性脳炎7例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症7例、後天性免疫不全症候群19例、ジアルジア症1例、侵襲性肺炎球菌感染症33例、水痘（入院例に限る）3例、梅毒46例、風しん3例、薬剤耐性アシネトバクター感染症1例

報告遅れ：腸チフス2例、デング熱1例、日本紅斑熱3例、レジオネラ症5例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症12例、急性脳炎8例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、侵襲性髄膜炎菌感染症2例、水痘（入院例に限る）7例、梅毒18例、播種性クリプトコックス症1例、風しん2例

17週

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第17週 平成28年4月25日(月)～平成28年5月1日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	高知県					計	前週	全国(16週)	高知県(17週末累計)		全国(16週末累計)
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	H28/1/4～H28/5/1	
インフルエンザ	インフルエンザ		4	11	40	5	7	16	83 (1.73)	163 (3.40)	20,891 (4.22)	14,865 (309.69)	1,554,252 (313.93)
小児科	咽頭結核熱			1				1	2 (0.07)	3 (0.10)	1,099 (0.35)	45 (1.50)	16,701 (5.29)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	11	36	3	4	6	61 (2.03)	60 (2.00)	8,303 (2.63)	1,234 (41.13)	137,894 (43.66)
	感染性胃腸炎		8	58	46	13	11	6	142 (4.73)	150 (5.00)	20,642 (6.54)	3,303 (110.10)	333,384 (105.57)
	水痘				1	2	1		4 (0.13)	1 (0.03)	1,107 (0.35)	111 (3.70)	20,227 (6.41)
	手足口病								()	()	156 (0.05)	11 (0.37)	1,628 (0.52)
	伝染性紅斑		1	3	1	1			6 (0.20)	7 (0.23)	1,195 (0.38)	101 (3.37)	25,963 (8.22)
	突発性発疹			2	4	2	2		10 (0.33)	12 (0.40)	1,767 (0.56)	143 (4.77)	20,178 (6.39)
	百日咳				1		1		2 (0.07)	2 (0.07)	56 (0.02)	29 (0.97)	654 (0.21)
	ヘルパンギーナ				1				1 (0.03)	1 (0.03)	126 (0.04)	11 (0.37)	893 (0.28)
	流行性耳下腺炎				11	4	4	2	21 (0.70)	14 (0.47)	2,330 (0.74)	269 (8.97)	41,872 (13.26)
RSウイルス感染症				8			6	14 (0.47)	10 (0.33)	586 (0.19)	554 (18.47)	20,838 (6.60)	
眼科	急性出血性結膜炎								()	()	5 (0.01)	()	125 (0.18)
	流行性角結膜炎								()	()	440 (0.64)	5 (1.67)	6,838 (9.94)
基幹	細菌性髄膜炎								()	()	9 (0.02)	()	128 (0.27)
	無菌性髄膜炎								()	1 (0.13)	41 (0.09)	3 (0.38)	299 (0.63)
	マイコプラズマ肺炎			6					6 (0.75)	1 (0.13)	168 (0.36)	70 (8.75)	3,838 (8.10)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								()	()	1 ()	23 (2.88)	135 (0.28)
	感染性胃腸炎			4			2		6 (0.75)	5 (0.63)	299 (0.63)	216 (27.00)	3,562 (7.51)
計 (小児科定点当たり人数)		14 (6.00)	86 (11.72)	159 (12.40)	30 (9.33)	30 (13.25)	39 (6.20)	358 (10.49)			59,221	20,993 (503.41)	2,189,409
前週 (小児科定点当たり人数)		37 (12.00)	71 (8.79)	168 (12.92)	33 (10.07)	32 (14.00)	89 (15.10)		425 (12.06)				

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	高知県					計	前週	全国(16週)	高知県(17週末累計)		全国(16週末累計)
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	H28/1/4～H28/5/1	
インフルエンザ	インフルエンザ		1.00	1.00	2.50	1.00	1.75	2.00	1.73	3.40	4.22	309.69	313.93
小児科	咽頭結核熱			0.14				0.20	0.07	0.10	0.35	1.50	5.29
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.50	1.57	3.27	1.00	2.00	1.20	2.03	2.00	2.63	41.13	43.66
	感染性胃腸炎		4.00	8.29	4.18	4.33	5.50	1.20	4.73	5.00	6.54	110.10	105.57
	水痘				0.09	0.67	0.50		0.13	0.03	0.35	3.70	6.41
	手足口病										0.05	0.37	0.52
	伝染性紅斑		0.50	0.43	0.09	0.33			0.20	0.23	0.38	3.37	8.22
	突発性発疹			0.29	0.36	0.67	1.00		0.33	0.40	0.56	4.77	6.39
	百日咳				0.09		0.50		0.07	0.07	0.02	0.97	0.21
	ヘルパンギーナ				0.09				0.03	0.03	0.04	0.37	0.28
	流行性耳下腺炎				1.00	1.33	2.00	0.40	0.70	0.47	0.74	8.97	13.26
RSウイルス感染症				0.73			1.20	0.47	0.33	0.19	18.47	6.60	
眼科	急性出血性結膜炎										0.01		0.18
	流行性角結膜炎										0.64	1.67	9.94
基幹	細菌性髄膜炎										0.02		0.27
	無菌性髄膜炎									0.13	0.09	0.38	0.63
	マイコプラズマ肺炎			1.20					0.75	0.13	0.36	8.75	8.10
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)											2.88	0.28
	感染性胃腸炎			0.80			2.00		0.75	0.63	0.63	27.00	7.51
計 (小児科定点当たり人数)		6.00	11.72	12.40	9.33	13.25	6.20	10.49			503.41		
前週 (小児科定点当たり人数)		12.00	8.79	12.92	10.07	14.00	15.10		12.06				

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第18週 平成28年5月2日(月)～平成28年5月8日(日)

高知県衛生研究所

定点名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(17週)	高知県(18週末累計) H28/1/4～H28/5/8	全国(17週末累計) H28/1/4～H28/5/1
インフルエンザ	インフルエンザ	1	5	14	3	5	5	33 (0.69)	83 (1.73)	12,362 (2.51)	14,898 (310.38)	1,566,637 (316.49)
小児科	咽頭結核熱			2				2 (0.07)	2 (0.07)	1,265 (0.40)	47 (1.57)	17,966 (5.69)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		5	21	5	1	12	44 (1.47)	61 (2.03)	7,574 (2.41)	1,278 (42.60)	145,474 (46.08)
	感染性胃腸炎	6	22	49	8	5	14	104 (3.47)	142 (4.73)	18,803 (5.98)	3,407 (113.57)	352,199 (111.56)
	水痘			3		8	4	15 (0.50)	4 (0.13)	1,121 (0.36)	126 (4.20)	21,349 (6.76)
	手足口病							()	()	176 (0.06)	11 (0.37)	1,804 (0.57)
	伝染性紅斑			3				3 (0.10)	6 (0.20)	1,069 (0.34)	104 (3.47)	27,032 (8.56)
	突発性発疹			4	1			5 (0.17)	10 (0.33)	1,738 (0.55)	148 (4.93)	21,917 (6.94)
	百日咳							()	2 (0.07)	55 (0.02)	29 (0.97)	709 (0.22)
	ヘルパンギーナ			1				1 (0.03)	1 (0.03)	167 (0.05)	12 (0.40)	1,060 (0.34)
	流行性耳下腺炎	1	2	4	1	3	10	21 (0.70)	21 (0.70)	2,516 (0.80)	290 (9.67)	44,390 (14.06)
RSウイルス感染症		1	2				5 (0.17)	14 (0.47)	487 (0.15)	559 (18.63)	21,329 (6.76)	
眼科	急性出血性結膜炎							()	()	13 (0.02)	()	138 (0.20)
	流行性角結膜炎			1				1 (0.33)	()	471 (0.68)	6 (2.00)	7,311 (10.63)
基幹	細菌性髄膜炎							()	()	8 (0.02)	()	136 (0.29)
	無菌性髄膜炎			1				1 (0.13)	()	14 (0.03)	4 (0.50)	308 (0.65)
	マイコプラズマ肺炎			5				5 (0.63)	6 (0.75)	224 (0.47)	75 (9.38)	4,069 (8.58)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	5 (0.01)	23 (2.88)	140 (0.30)
	感染性胃腸炎			3				3 (0.38)	6 (0.75)	290 (0.61)	219 (27.38)	3,854 (8.13)
計 (小児科定点当たり人数)	8 (3.75)	35 (4.73)	113 (8.95)	18 (5.60)	22 (9.75)	47 (9.03)	243 (7.37)			48,358	21,236 (510.76)	2,237,822
前週 (小児科定点当たり人数)	14 (6.00)	86 (11.72)	159 (12.40)	30 (9.33)	30 (13.25)	39 (6.20)		352 (10.49)				

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(17週)	高知県(18週末累計) H28/1/4～H28/5/8	全国(17週末累計) H28/1/4～H28/5/1
インフルエンザ	インフルエンザ	0.25	0.45	0.88	0.60	1.25	0.63	0.69	1.73	2.51	310.38	316.49
小児科	咽頭結核熱			0.18				0.07	0.07	0.40	1.57	5.69
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.71	1.91	1.67	0.50	2.40	1.47	2.03	2.41	42.60	46.08
	感染性胃腸炎	3.00	3.14	4.45	2.67	2.50	2.80	3.47	4.73	5.98	113.57	111.56
	水痘			0.27		4.00	0.80	0.50	0.13	0.36	4.20	6.76
	手足口病									0.06	0.37	0.57
	伝染性紅斑			0.27				0.10	0.20	0.34	3.47	8.56
	突発性発疹			0.36	0.33			0.17	0.33	0.55	4.93	6.94
	百日咳								0.07	0.02	0.97	0.22
	ヘルパンギーナ			0.09				0.03	0.03	0.05	0.40	0.34
	流行性耳下腺炎	0.50	0.29	0.36	0.33	1.50	2.00	0.70	0.70	0.80	9.67	14.06
RSウイルス感染症		0.14	0.18				0.40	0.17	0.47	18.63	6.76	
眼科	急性出血性結膜炎									0.02		0.20
	流行性角結膜炎			1.00				0.33		0.68	2.00	10.63
基幹	細菌性髄膜炎									0.02		0.29
	無菌性髄膜炎			0.20				0.13		0.03	0.50	0.65
	マイコプラズマ肺炎			1.00				0.63	0.75	0.47	9.38	8.58
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									0.01	2.88	0.30
	感染性胃腸炎			0.60				0.38	0.75	0.61	27.38	8.13
計 (小児科定点当たり人数)	3.75	4.73	8.95	5.60	9.75	9.03	7.37			510.76		
前週 (小児科定点当たり人数)	6.00	11.72	12.40	9.33	13.25	6.20		10.49				

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869